11・12月のできごと

太平洋の白鳥「日本丸」初寄港

開催され、港紹介コーナー 場者が撮影をしていました。 らは拍手が沸き起こり、 れました。 生によって、真っ白な帆が広げら ースに多くの人が訪れました。 挨拶をする登檣礼が行われ、 13日には船内の一般公開ととも 12日のセイルドリルでは、実習 \mathbb{H} 最終日には実習生がヤードに登 本丸」が初寄港しました。 「ごきげんよう」と叫び別れ 田子の浦港ポートフェスタが 船員を目指す約100人の実 の浦港開港50周年を記念し 帆が広がると、会場か 多くの来 や食の \mathbb{H}



田子の浦港開港50周年記念事業

田子の浦港中央埠頭 3・4 号岸壁 11月10~14日

①国際信号旗で「ようこそ」という意味の紙を持って歓迎 迎放水を受け入港する日本丸 ③日本丸を撮影する来場者 内の一般公開 ⑤セイルドリル ⑥大にぎわいの「食のブース」 ⑦富士山と日本丸





報告を聞いていました。

の浦港を後にしました。





▲窓ガラスの飛散防止体験 水消火器を使った消火体験▶

楽しみながら防災・減災を学ぶ

を貼りながら、事前対策の大切さ 演が行われ、 について学びました。 は、子どもたちが専用のフィルム による体験学習や展示が行われ、 援活動をした防災関係者による講 訓」をテーマとして、被災地で支 窓ガラスの飛散防止体験」 また、ことしは「熊本地震の教 会場では、行政や防災関係機関 参加者は熱心に活動 で

ふじBousai2016 11 月 19 日 ふじさんめっせ

学ぶことを目的に、3年前から開

起こり得る自然災害への対策を

▲自転車発電で新幹線を動かす体験 科学教室で工作をする参加者▶

クールチョイスで環境に優しい選択を

催され、

多くの来場者でにぎわ

ストやフリーマーケットも同時開

境に優しい製品やエコについての民団体など約70団体が出展し、環 地球温暖化防止のために賢い選択 をしていこうという意味の「クー 富士市環境フェア を迎えました。今回のテーマは、 環境について楽しく学ぶイベン 「環境フェア」が、ことし10回 12月3日 ふじさんめっせ 会場には企業や市

士山の麓で大学女子日本一を争う

説明コーナー、エコカーの試乗体

ブースが設けられました。 また、会場では食育弁当コンテ





年から一部変更された中、 皆さんによる熱い声援が送られた 民や太鼓保存会、チアリーダーの 連覇を果たしました。 区で首位に立った立命館大学が4 園を目指しました。大会は、第3 女子駅伝」 ンティアが交通整理などに当たり ながら、ゴールの富士総合運動公 全7区間で激しい戦いを繰り広げ 富士の麓を駆け抜ける、 沿道からは、10万人を超える市 市内2800人以上のボラ が開催されました。 西日本・静岡県選抜 ムが参加。コースが昨 選手は 富士

富士山女子駅伝(全日本大学女子選抜駅伝競走)

12月30日 富士市・富士宮市内各地

①沿道の声援を受け力走する選手 ②~⑤富士市出身や市内の高 校を卒業した選手が出場 (②水口瞳さん[中央黄色・紫色のユニ フォーム] ③白鳥ちあきさん[奥] ④上杉愛さん[右] ⑤金子由依 さん) ⑥4連覇を果たした立命館大学

